

神戸大学文学部・大学院人文学研究科 70周年創立記念事業キックオフシンポジウム

「MANGA」 — 人文学研究の新展開 —

マンガは、私たちの現在を覆いつくしている。だがその反面でマンガはとらえにくい。それは曖昧で散漫であり、様々な境界線を越えてあらゆる領域へと拡がっている。こうした曖昧で脱境界的なマンガを「MANGA」と呼び、その諸相にアプローチする。1日目のシンポジウムでは巨視的な視点から、2日目の各セッションでは人文学研究の多様な領域（美術史、哲学、文学、映像学など）から、MANGAの多様性を考えてみたい。

2019年 **3月2日** **土** **14:00 ~ 17:00**
神戸大学出光佐三記念六甲台講堂
アクセス 神戸市バス36系統神戸大学正門前下車

■基調講演



青木 保

(国立新美術館館長・元文化庁長官)

「日本の「文化力」を考える」



竹宮恵子

(京都精華大学元学長・国際マンガ研究センター長)

「マンガの捉え方
—マンガと現実社会をつなぐために—」

■講 演

王 向華 (香港大学現代言語文化部准教授)

「香港における歴史的出来事としてのトランスナショナル・ジャパン」

油井清光 (神戸大学大学院人文学研究科教授)

「文化としての日本ポップカルチャーの世界での浸透」

■パネルディスカッション

青木 保 / 竹宮恵子 / 王 向華 / 油井清光 司会：前川 修 (神戸大学大学院人文学研究科教授)

2019年 **3月3日** **日** **10:00 ~ 16:30**
神戸大学大学院人文学研究科A棟1階

■午前の部

セッション1 「日本美術史の中のマンガ・アニメ」

セッション2 「戦後日本のマンガ・アニメにおけるアジア表象」

■午後の部

セッション3 「マンガとしての映像 / 映像としてのマンガ」

セッション4 「機能マンガの可能性：日本とイタリアのアスベストマンガから考える」

両日とも **参加費無料**・事前登録不要

シンポジウム HP : <http://www.lit.kobe-u.ac.jp/event/2019-01-21-01.html>

問い合わせ先：神戸大学大学院人文学研究科総務係 078-803-5591

日本語教育・日本研究を中心とした実践型グローバル人材育成事業 国際シンポジウム